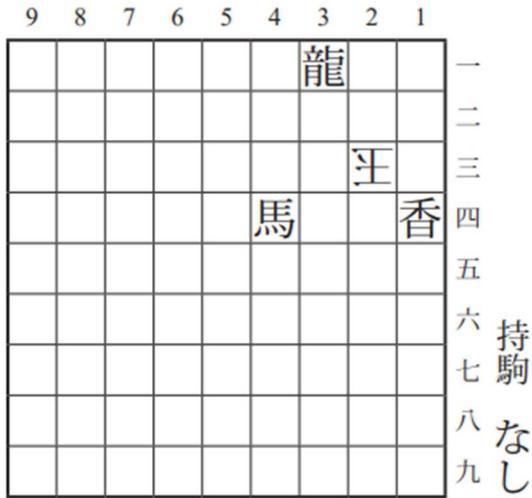


詰将棋解答選手権 2024 初級戦解題

① 柳田 明作



34 龍まで 1 手詰

持駒がありませんので、盤上の駒を動かします。
 22 龍や 33 龍、34 馬などは、14 玉と香を取られると詰みません。
 香を取られない方法を考えると、正解の 34 龍に到達することができます。

② 井上賢一作



23 龍、同桂、11 金まで 3 手詰

23 には 11 桂が利いていることが注意事項。
 初手 23 金と打つのは、同桂ならば同龍で詰みませんが、21 玉と飛車を取られて詰みません。
 23 龍と捨てるのが正解で、同桂とする他なく 11 金と打って解決します。

③ 藤原勝博作



33 角、同玉、13 飛成まで 3 手詰

玉が動ける場所は 21 と 33 の 2 か所。
 初手 13 角は 12 玉、31 角は 21 玉とされて詰みません。
 33 角と捨てるのが正解で、21 玉は 11 飛成で歩が余るため同玉が最善で、13 飛成で詰み。
 なお、3 手目 13 飛成に対して 23 への合駒は、同龍で持駒に合駒が増えたのみで玉の状態が変わらないため、無駄合となり手数に計上されません。

④ 松田悠吾作

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							香		一
							香	王	二
									三
						と			四
								香	五
									六
									七
									八
									九

持駒 飛金香

13 飛、同玉、14 香、同玉、24 金まで 5 手詰

初手は 13 飛が正解となります。

21 玉と逃げた際に 12 金、32 玉、43 飛成で詰むのが、13 香や 14 飛、14 香と異なるところで、5 手詰ですが香が余ります。

2 手目は同玉が最善で、続けて香を捨てると同玉とする他なく、金打ちまでの詰みとなります。

5 手詰で持駒 3 枚ですので、奇数手は全て持駒を打つという考え方もできます。

⑤ 須藤大輔作

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
							香		一
						馬	王		二
			銀			香		銀	三
							香		四
									五
									六
									七
									八
									九

持駒 飛金銀

23 飛、同飛、42 銀、同銀、44 金まで 5 手詰

初手から 42 銀、同銀、23 飛は、同角で 32 への逃げ道が開いて詰みません。

23 飛から打つのが正解で、同玉は 24 金、同角は 43 金で早く詰みますので、同飛が最善。

3 手目 42 銀は同銀とする他なく、44 金で大団円。

④と同じく持駒 3 枚の打ち捨てですが、表現の違いを見ていただければ幸いです。

⑥ 中澤宣幸作

9	8	7	6	5	4	3	2	1	
			香					銀	一
								王	二
						馬		料	三
						馬			四
									五
						香		角	六
									七
									八
									九

持駒 飛

42 飛、23 玉、33 馬、同玉、22 飛成まで 5 手詰

初級戦の最終関門は、玉の上部脱出が気になります。

初手は横から飛車を打つのが有力ですが、どこからかがポイント。

22 飛は 11 玉と銀を取り、次いで 21 飛成や 21 馬は 61 の飛車に取られてしまいます。

32 飛は 11 玉ならば 33 馬、21 玉、22 馬で詰みますが、23 玉とされて詰みません。

42 飛が正解で、23 玉に 33 馬と捨てるのが決め手。

対して 14 玉は 44 飛成で歩が余りますので、最善の同玉に 22 飛成で詰め上がります。

なお、初手 52 飛は 33 馬の時に 14 玉と逃げられて詰みません。